

第2期宇土市まち・ひと・しごと創生総合戦略骨子（案）に対する意見・提案一覧

R1.11.12 審議会当日資料

No.	掲載箇所	意見・提案
1	人口ビジョン p. 8	「第2期でも第1期と同じ将来展望人口である『2060年に31,000人』を設定する方向で検討中」と記載されているが、この案に至った経緯等について説明がほしい。また、合計特殊出生率について、推計の方法について説明がほしい。
2	全体（体系図） p. 5	施策の説明として、「『基本目標』の実現に向けて、取組の方向性に沿って実現に向けた施策を展開します。」という表現が分かりづらい。第2期総合戦略の体系図には「基本目標の実現に向けて下記の施策・事業・取組を実施していきます。」等、市民目線でも分かりやすい表現の方が良い。
3	全体（KPI） p. 6	KPIが今回の計画でどのように記載されるのか、値の修正があるのか、新たな目標値の設定をするのか等、その方針を教えてください。
4	全体 p. 11	将来的に地方移住にもつながるよう、宇土市の魅力をアピールすることがより大切。商談会・物産展を開催し、ビジネスマッチングの場として、当行グループでの多数の取組実績からアドバイスが出来ると思う。
5	全体 p. 11	特に「基本目標1 人の流れをつくる」「基本目標3 安定したしごとをつくる」については、新たな取組や事業見直し等により強化する必要があると思う。記載された新規事業や事業見直しにより、どの程度目標達成に貢献するのか検討されている資料があれば提示していただきたい。
6	全体 p. 13～16	事業の項目のみの記載のため、詳細不明のものがある。
7	基本目標1 p. 13	「SNSによる情報発信の拡充」について、今の時代に合った手段だけでなく、利用世代に偏りがあると思われるため、情報専用端末の無償レンタルや利用方法指導等誰もが利用しやすい環境の整備が必要。
8	基本目標1 p. 13	金融機関での空き家活用に関する地域活性化について、空き家ローンやリフォーム、買取・賃貸をするためのリフォーム等、ニーズに合わせた活用を行うことによって、空き家対策事業の推進のサポートを進める。
9	基本目標1 p. 13	太鼓活用事業について、実際にラグビーワールドカップの期間中に欧米の方に体験してもらった（西岡神社での甲冑体験と一緒にツアーを実施）ところ、おもてなしの評価が高かった。JRでも行けるため、今後可能性が高い。また、地域には可能性のある文化や歴史がたくさんあるのではないかと感じているため、それらを磨き上げることで地域のブランディングもできると考える。
10	基本目標1 p. 13	移住・定住の促進について、イタリアのアルベンゴ・ディフーズという地域全体を宿泊に見立てた取組の検討はどうか。ひとつ核となる場所と点在する空き家があることで、地域おこし協力隊等が周りにある空き家を管理し、住んでみたい人やインバウンド等にきてもらい泊まってもらう。例えば、ホテルのレストランはまちの美味しい食堂、お土産は商店街の雑貨屋さん、レンタサイクルの活用等があればさらに良い。
11	基本目標2 p. 14	育児・家事・仕事と母親がかなり負担の多い時代と感じます。その様な同じ環境下にある母親世代が気軽に集い、交流の起点となりうる場所（子どもたちも母親の目の届く場所で遊べる）があれば。
12	基本目標3 p. 15	金融機関の立場から、農業事業者に対し運転・設備・農地の購入等、円滑な資金供給を応援していく。県制度融資や独自の商品を利用していただき、地域活性化を進める。